

地域で見守る 子育て! 子育て!

乳幼児健診を受けましょう!

乳幼児健診は、お子さんの健やかな成長と健康の保持増進を目的に保健センター(いきいき広場)で実施しています。

Q.乳幼児健診にはどんな健診があるの?

高浜市の乳幼児健診には、乳児健診(1歳未満を対象とするかかりつけ医などで予約して受診する乳幼児健康診査2回と保健センターで行う4か月児健診)、1歳6か月児健診、3歳児健診、5歳児健診があります。また、2歳児・2歳6か月児歯科健診(*)もあり、どの健診も原則として費用は無料です。

*歯科健診でのフッ化物塗布希望者のみ300円必要。

Q.乳幼児健診は受けなくてはいけないの?

市町村は、「母性ならびに乳児および幼児の健康の保持および増進を図ることを目的に、乳幼児健診を実施し、受診を勧奨すること」と「母子保健法」で定められています。保護者はお子さんの成長を確認し、お子さんに合った育児を考える場、普段の育児で気になっていることを相談する場として乳幼児健診を活用してほしいと思います。また、健診をきっかけに病気などの早期発見につながる場合もあります。現在は、対象児の9割以上の方が、すべての健診を受けています。

Q.「5歳児健診」って何をやるの?

他の健診と異なるところは、個別でのお子さんの心身の健康と発達面の個別の確認に加え、集団での活動やルールのある遊びに参加し、社会性の発達を保護者といっしょに確認しています。また、小学校生活を見据え、小学校区別に健診を実施し、小学校の先生から「入学までのスケジュールなど」の話を聞く機会や管理栄養士・歯科衛生士の話、希望者には歯の染出しとブラッシング指導を行っています。

～乳幼児健診をお子さんの育児を考える機会にしてください～

**保健センターが行う5歳児健診は、
お子さんにとって最後の乳幼児健診です!**

問合せ先 いきいき広場内保健福祉グループ ☎52-9871



コラム

認知症とこれから

高浜市は認知症早期支援に
力を入れていきます

『最近忘れっぽくて、わたし認知症かしら』なんていう会話をよく聞くようになりました。にわかに耳にする機会が増えてきた「認知症」。そもそも認知症と、もの忘れの違いは何でしょうか。

例えば、何を食べたか思い出せないのは「もの忘れ」、食べたこと自体を忘れてしまうのが「認知症」の記憶障がいです。65歳以上の少なくとも10人に1人が何らかの認知症を有すると言われ、全国で300万人以上と推計されます。これから、もっと私たちの身近な問題になるでしょう。

認知症とともに、本人、家族が地域で健やかに暮らすことができるよう、認知症の“これから”を考えるコラムを毎月掲載します。

認知症についての相談はコチラへ

高浜市地域包括支援センター(いきいき広場2階) ☎52-9610